

活用型情報モラル教材



ワークブック
かしわざき



かしわざき

アドバンスド

2024

はじめに	1
情報モラルを学ぼう(50分授業)	1
社会の変化と情報モラル	2
自分と相手との違い	6
こんなつもりじゃなかったのに	9
生活を見直そう	12
災害時のSNSの使い方①	15
災害時のSNSの使い方②	18
災害時のSNSの使い方③	21
「信頼」と「信用」	24
「見えないお金」と上手につきあおう	27
複利的思考を身につけよう	30
SNSによる情報発信のリスク	34
新しい情報技術とのつきあい方を考えよう	38
情報活用能力を身に付けよう(15分授業)	42
使う前に	43
WEBアプリやクラウドを活用しよう	44
AIと探究的な学び	46
リスクマネジメントを身に付けよう	48
クライシスマネジメントを身に付けよう	50
まとめ・情報技術×社会問題	52
写真を撮る	54
目的に合わせて上手に写真を撮ろう	55
ショート動画の絵コンテをつくってみよう	57
どこまで写真を公開してもよいのかな	59
リスクの低いプロフィールをつくろう	61
まとめ・画像認識×社会問題	63
調べる	65
先行事例や先行研究を調べよう	66
調べるべき「よい問い」を考えよう	68
情報の信頼性の確かめ方	70
どこまでが広告なのかな?	72
まとめ・自動情報提供×社会問題	74

考える	76
アンケートの質問項目をつくろう	77
問題を深く分析してみよう	79
ルールの「ズレ」を考えよう	81
盗用を防ぐには	83
まとめ・予測×社会問題	85
共有する	87
情報を上手に共有するには	88
発表を客観的に評価してみよう	90
批判と非難はどう違う?	92
チャットの悪口、どう止める?	94
まとめ・五感の共有×社会問題	96
つくる	98
見やすいデザインを考えよう	99
タイトルを考えよう	101
著作権はなんのため?	103
知的財産をどう守る?	105
まとめ・音声・ジェスチャー操作×社会問題	107
交流する	109
多様な人たちと交流しよう	110
新しいアイデアを生み出す交流のまとめ方	112
どこまで伝えてよいのかな?	114
セキュリティを見直そう	116
まとめ・メタバース×社会問題	118
家で使う	120
学習で上手に活用しよう	121
生成AIを保護者と体験してみよう	123
タイムマネジメントを身に付けよう	125
使いすぎてしまう時は	127
まとめ・6G×社会問題	129
保護者の方へ	131
ケータイ・スマホトラブル分類表	132
家庭のルールを考えよう	133
フィルタリングやアプリの設定	136
インターネットにおけるコミュニケーションの特性	138
デジいく（デジタル活用能力育成プロジェクト）について	139

「GIGAワークブック」で扱う用語について

スマホ・・・スマートフォン	アップ・・・アップロード
ケータイ・・・携帯電話	ネット・・・インターネット

活用型情報モラル教材



はじめに

これからの情報社会を生き抜くためには、情報活用能力が重要になります。

情報活用能力とは、世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力です。

具体的には、学習活動において情報手段を適切に用いて情報を得たり、情報を整理・比較したり、得られた情報を分かりやすく発信・伝達したり、必要に応じて保存・共有したりといったことができる力であり、プログラミング的思考、情報モラル、情報セキュリティに関する資質・能力等も含みます。

こうした情報活用能力を身に付けるために、「GIGAワークブック」は開発されました。この教材で、上手に端末を活用しつつ、様々なリスクに対応する力を身に付けてください。

学習用iPadで学びの力をつけよう！未来をつくる自分になろう！

学習用iPadは、考える力をもっと伸ばし、自分の考えをしっかりと伝えられるようになるための道具です。

わからないことを調べたり、友だちと協力して課題を解決したりしながら、新しいことに挑戦する力や工夫する力を育てます。

ただの道具ではなく、正しく使おうとする気持ちが、学びを深める第一歩です。

ルールを守りながら、知識を広げ、『**安心・安全・快適**』に使えるように心がけて、未来を描いていきましょう。



ルール 1

みんなが安心して使えるように、正しい使い方を守りましょう。

ルール 2

ネットでの安全な使い方を意識しましょう。

ルール 3

毎日大切に扱い、いつも快適に使いましょう。

ルール 1

みんなが安心して使えるように、正しい使い方を守りましょう。

(1) 学習用iPadはあなた専用



学習用iPadは、一人ひとりに用意された大切な道具です。他の人のものを勝手に使ったり、自分のものを貸したりしてはいけません。

(2) 使う場所を守ろう



友だちが安心して過ごせるよう、次の場所では使わないでください。

- ☐ 保健室 ☐ トイレ
- ☐ 更衣室 ☐ プール

(3) 関係のない使い方はダメ



学習用iPadは、みんなの学びをサポートする大切な道具です。

ゲームをしたり、学習に関係のない動画やサイト、SNSを見たりするのはやめましょう。

ルール 2

ネットでの安全な使い方を意識しましょう。

(1) 大切な情報を守ろう



名前、住所、電話番号、顔写真などの個人情報をインターネットに載せてはいけません。

これらの情報を守ることは、自分や周りの人を守ることに繋がります。

(2) 危険なサイトに近づかない



もしもの時は相談

インターネットには正しい情報だけでなく、危険な内容もあります。怪しいサイトに入ってしまったら、すぐに先生や家の人に知らせてください。



フィルタリング機能 みんなの安全を見守ります！

学習用iPadには「フィルタリング設定」がされています。

危険なサイトにアクセスするのを防ぐための見守り機能です。

見たサイトを記録として残し、先生や教育委員会が問題への対策を練られるようになっています。

ルール 3

毎日大切に扱い、いつも快適に使いましょう。

(1) 大切に優しく扱おう



友だちを大切にするように、学習用iPadも大切に使いましょう。

① 落とさない・なくさない

動きながら使ったり、地面や床に置いたりせず、安全に使うこと。

② 水や湿気はだめ

水をかけたり、濡れた手で触ったりしないこと。

③ 暑い場所は避ける

日差しの強い場所や暖房器具の近くに置かないこと。

④ やさしくタッチ

画面を硬いもので突いたり、磁石をつけたりはしないこと。

(2) 夜遅くには使わない



就寝の30分前は使用を控え、心身をリラックスさせましょう。

使用時間の目安

小学校低学年	午後8時頃まで
小学校中学年	午後8時30分頃まで
小学校高学年	午後9時頃まで
中学校	午後10時頃まで

(3) 勝手に設定を変えない



① アプリはそのままに

勝手にアプリを入れたり、消したりしてはいけません。

② 「設定」は触らないで

設定の変更が必要な場合は、必ず先生に相談しましょう。



持ち帰りチェックリスト ご家庭でも注意してください。

① 使い方について

- ☐ 家でも学校と同じ気持ちで、しっかり勉強に使おう。

② 保管方法について

- ☐ 自分の部屋ではなく、リビングなど家族の目が届くところに置こう。

③ カメラ機能について

- ☐ 人や家、持ち物を撮影するときは、必ず許可をもらおう。

④ 登下校について

- ☐ ランドセルやカバンに入れ、登下校中は使用しません。



ルールを守らないなど、故意的な設定変更により生じた不具合や紛失があった場合、ご家庭に修理費を請求することがあります。

1.故障したときの対応

(1) 学校で学習用iPadが故障していることに気づいたら、すぐに先生に伝えてください。

(2) 家で故障に気づいた場合は、次に学校へ行く日に先生に伝えてください。

2.見つからないときの対応

(1) 学校で気づいたら、すぐに先生に伝えて、どこで使ったかを思い出して一緒に探しましょう。

(2) 家で気づいたら、すぐにお家の人に伝えて、一緒に探してもらいましょう。

3.家に持ち帰ったときに、紛失・盗難が起きた場合の対応

手順1 保護者が警察に連絡します。(柏崎警察署 21-0110)

学習用iPadの紛失について、①いつ ②どこで ③だれの(学校名、児童生徒名)を伝えてください。

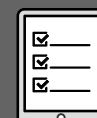
手順2 保護者が学校または市役所に連絡します。

① 学校が電話対応時間内は、学校に連絡します。(学校電話番号)

② 学校が電話対応時間外は、市役所に連絡します。(柏崎市役所 23-5111)

電話で伝える内容

- ① 「学習用iPadを紛失(盗難)したため、連絡しました。」
- ② 「〇〇学校、〇学年、児童生徒名〇〇〇〇、です。」



整備チェックリスト

ご家庭でも定期点検にご協力ください。

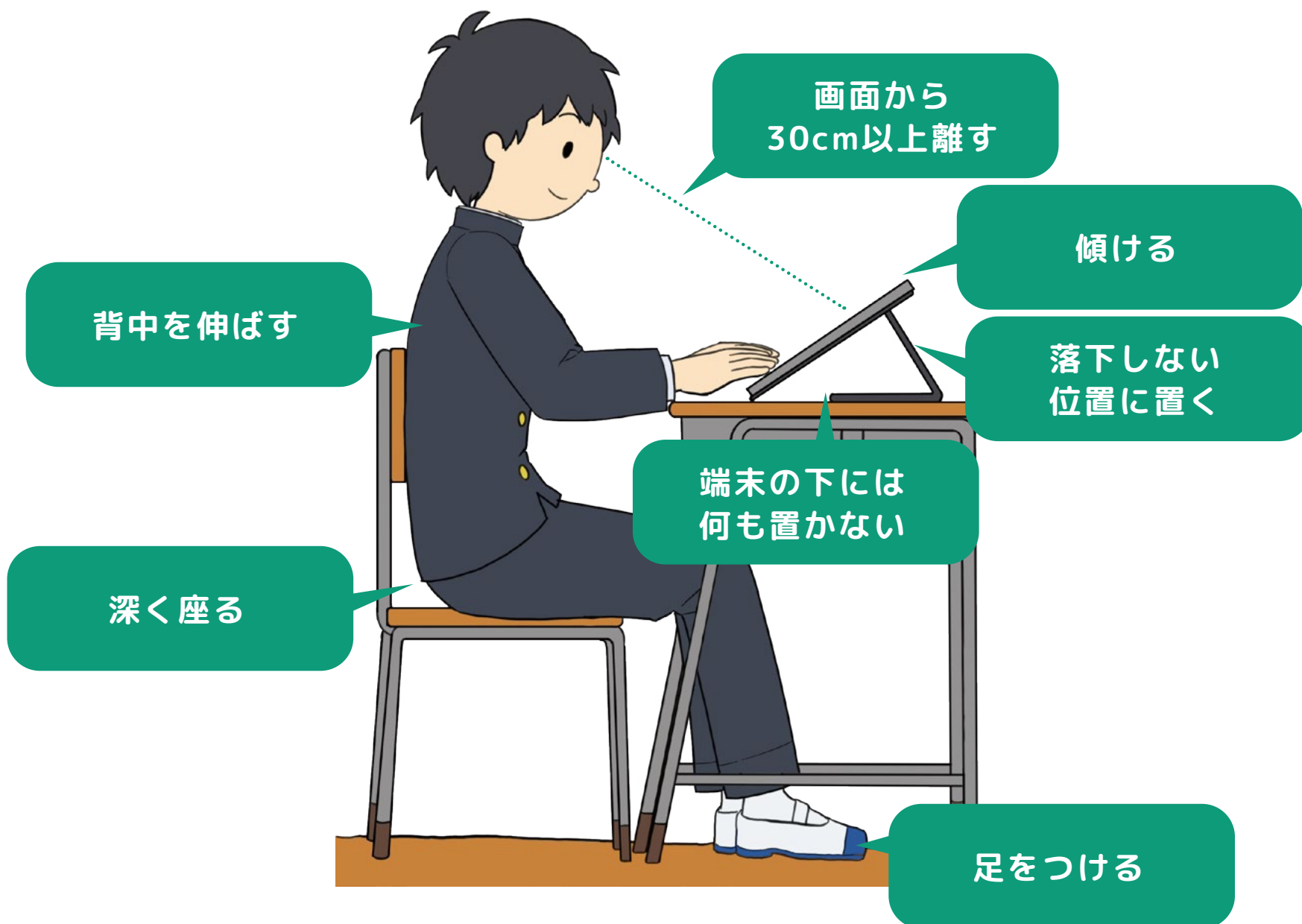
① 故障について

- ☐ ガラス面の割れなど、深い傷の有無
- ☐ 本体のボタン等の破損の有無
- ☐ キーボードや付属品の傷や、ひび割れの有無
- ☐ 本体の反応の有無

② 紛失について

- ☐ 充電用アダプタとケーブル*
- ☐ タブレット本体

*学校で保管する場合があります。



健康チェック表

健康チェック表						
	チェック項目		当てはまるものを選びましょう。			「いつも」や「時々」を選んだ人へ
目の状態	1	目が疲れる。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	・時々目を閉じて、目を休ませましょう。 ・まばたきをするようにしましょう。 ・視力が落ちた（前より見にくい）と感じたら、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	2	目がチカチカする。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	
	3	見つめていると文字や絵がだぶったり、ぼやけてくる。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	
筋肉や関節の状態	4	座っている時に、背中が痛い。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	・体をほぐすストレッチをしましょう。（肩を回す・屈伸をする・背伸びをする） ・よい姿勢で学習しましょう。 ・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	5	座っている時に、腰が痛い。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	
	6	肩がこる。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	
	7	腕が疲れる、痛みがある。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	
ストレスの状態	8	眠れない。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	・寝る前には、強い光を出す電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使わないようにしましょう。 ・電子機器（ケータイ・スマホ・タブレット・パソコンなど）を使う時間を少なくしましょう。 ・症状が辛いときには、保健室の先生や保護者の方に相談しましょう。
	9	イライラする。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	
	10	集中できない。	☐ いつも	☐ 時々	☐ ない	